

新潟市民芸術文化会館・新潟市音楽文化会館 指定管理者

平成22年度業務計画書

財団法人新潟市芸術文化振興財団

平成22年度新潟市民芸術文化会館自主文化事業計画概要

- ☆ 新潟市芸術文化振興財団は、新潟市民芸術文化会館及び新潟市音楽文化会館の指定管理者として、平成21年度から平成25年度までの5年間の指定管理期間における自主文化事業の事業計画に従い、平成22年度の自主文化事業を計画・実施する。その概要は、以下の通りである。

I 新潟市民の文化活動支援事業

- (1) 新潟市音楽芸能協会主催“第58回新潟市音楽芸能まつり”を引続き共催します。
- (2) 新潟市民の自主的文化活動“新潟歌舞伎みなと座”の活動を引続き共催します。

II 地域に根ざした文化の創造事業

- (1) 日本舞踊市山流の指導による「ふるまち新潟をどり」公演を引続き実施します。
- (2) りゅーとぴあレジデンシャル・ダンス・カンパニー“*Noism*”事業を引続き実施します。
 - ① レジデンシャル活動、ワークショップなどの普及活動。
 - ② *Noism*1、*Noism*2による合同公演、劇的舞踊「ホフマン物語」の制作と公演。
 - ③ 見世物小屋企画第二弾「*Nameless Hands*～人形の家」の再演。
- (3) りゅーとぴあ能楽堂シェイクスピアシリーズ事業を引続き実施します。
 - “ハムレット” 海外公演の制作と公演。

III 質の高い、専門性に富んだ舞台芸術を鑑賞する機会の提供

- (1) 音楽事業
 - ① 東京交響楽団新潟定期演奏会を引続き6回実施します。
 - ② 新企画“モーツァルト・ツィクルス”を、年間を通して実施します。
 - ③ 日本の“オーケストラ紹介シリーズ”として茂木大輔のオーケストラコンサートを実施します。
 - ④ そのほか、ピアノ・リサイタルシリーズ、カルテットシリーズ、歌の花束シリーズ、オルガン・リサイタルシリーズ、オペラ劇場シリーズなどを引続き実施します。
- (2) 演劇事業
 - ① 劇場プロデュース企画公演を引続き実施します。
 - ・「カフカの変身」「イリアス」ほか
 - ② 小劇場プロデュース企画公演を引続き実施します。
 - ・「ナイロン100℃」「ナンシー」ほか
 - ③ レパートリー企画公演を引続き実施します。

- ・「百物語」
- ④ 伝統芸能企画公演を引続き実施します。
 - ・「春風亭小朝独演会」など
- ⑤ 新企画大衆芸能シリーズを実施します。
 - ・「老式参之笑（ひふみのわらい）」
- (3) 能楽事業
 - ① 観世流、宝生流の能楽鑑賞会を引続き実施します。
 - ② 野村万作・萬斎による古典・劇場狂言公演を引続き実施します。
 - ③ 能楽基礎講座特別版スペシャル公演「雪見能」を実施します。

IV 舞台芸術・芸能の愛好者を拡大する機会の提供

- (1) 音楽事業
 - ① 市内の全小学校五年生を対象とする「コンサートホールへようこそ」公演、オルガン講座ほか普及事業を引続き実施します。
- (2) 演劇事業
 - ① 演劇ワークショップやプレ・シアタートークなどを引続き実施します。
- (3) 能楽事業
 - ① 能楽基礎講座や観世流能楽鑑賞教室を引続き実施します。

V 文化を支える人材育成の機会の提供

- (1) 音楽事業
 - ① ジュニアオーケストラ教室、ジュニア合唱団、ジュニア邦楽教室を引続き実施します。
 - ② 市民オルガン講座などのオルガン講座を引続き実施します。
 - ③ にいがた東響コーラス事業を引続き実施します。
- (2) 演劇事業
 - ① 演劇スタジオ・キッズコース“APRICOT”を引続き実施します。

VI 自主文化事業を支援する事業

- (1) 広報営業事業を引続き実施します。
- (2) 芸術監督、専属オルガニストなどの専門家を活用する事業を引続き実施します。
- (3) 次年度以降の自主文化事業企画のための調査研究事業を引続き実施します。
- (4) チケットセンター運営事業、託児サービス運営事業などの事業管理事業を引続き実施します。

○ 文化事業(指定管理事業)

市民芸術文化会館の三つの専門ホールや音楽文化会館等諸施設を十分に生かした、質の高い創造性あふれる鑑賞事業を主催するとともに、音楽などの愛好者の拡大とジュニアの育成を目的とした事業を行う。

また、りゅーとぴあと音楽文化会館を芸術文化活動の拠点施設に、全国に向けて創造的に音楽・舞台芸術等を発信しながら芸術文化の振興を図る。

(1) 音楽事業

東京交響楽団との提携による質の高い演奏と幅広いプログラム内容の演奏会、日本を代表するコンサートホールにふさわしい演奏家を招聘した世界水準の演奏会、音楽愛好者拡大のための演奏会、さらに、オルガンの活用事業、オペラ・コンサート、音楽文化会館でのコンサートなど多彩な演奏会を開催することにより、聴衆の水準を高めるとともにその拡大に努める。

特に、昨年度にハイドン没後200年を記念して開始した作曲家ツィクルスを継続し、22年度はハイドンに続く音楽史上の巨匠モーツァルトをテーマに「りゅーとぴあモーツァルト・ツィクルス」(◎)を開催、新しい視点による企画で聴衆の関心を引き起こし幅広い聴衆の拡大を図る。

また、各種講座の開催や普及プログラムにより市民の音楽活動の底辺の拡大や、ジュニアの育成の強化を図る。

なお、新潟市が主催するクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ新潟」が4月30日～5月1日に開催されるため、財団も実行委員会に参加し、主催事業と連携を取りつつ合わせて広範な集客を図る。

① 鑑賞事業

ー東京交響楽団シリーズー

・東京交響楽団新潟定期演奏会

- 第59回 平成22年5月9日(日) ～オール邦人作品プログラム～
- 第60回 7月10日(土) ～ブルックナー：テ・デウム～
- 第61回 9月5日(日) ～ショスタコーヴィチ：交響曲第1番～
- 第62回 11月7日(日) ～ベートーヴェン：交響曲第4番～
- 第63回 平成23年2月27日(日) ～スタンフォード：交響曲第3番～
- ◎第64回 3月13日(日) ～モーツァルト：交響曲第41番～

・コントホールへようこそ～わくわくキッズコンサート～5回公演 平成22年11月9日(火)・10日(水)

・特割コンサート 平成22年11月10日(水)

・東響定期+α

茂木大輔のオーケストラコンサート 平成22年11月28日(日)

ージュエリー・オーケストラシリーズー

・シリーズ No.4 平成22年9月

ーピアノ・リサイタルシリーズー

・シリーズ 22 クリスチャン・ツィメルマン

平成 22 年 6 月 6 日(日)

◎シリーズ 23

平成 22 年 11 月

ー歌の花束シリーズー

◎シリーズ 18 モーツァルトの歌曲とオペラ

平成 22 年 10 月

ーカルテットシリーズー

◎シリーズ 20 クァルテット・エクセルシオ

平成 23 年 1 月 スタジオA

ーオルガンシリーズー

・山本真希リサイタルシリーズ No.10

平成 22 年 8 月

◎山本真希リサイタルシリーズ No.11

平成 23 年 3 月

・オルガン・リサイタル&マスタークラス

平成 23 年 2 月

・オルガン・クリスマスコンサート

平成 22 年 12 月 18 日(土)

・オルガン・オーダーコンサート

随時・通年

ーりゅーとぴあオペラ劇場シリーズー

・りゅーとぴあオペラ劇場オペラ・コンサート 2011

平成 23 年 3 月

ーホール体験事業ー

・1 コインコンサート

Vol.45 「声楽」

平成 22 年 4 月 7 日(水)

Vol.46 「ヴァイオリン」

平成 22 年 5 月 28 日(金)

Vol.47 「オルガン」

平成 22 年 6 月 25 日(火)

Vol.48 「ギター」

平成 22 年 9 月

Vol.49 「管楽器」

平成 22 年 10 月

Vol.50 「ピアノ」

平成 22 年 11 月

・プライム・クラシック 1500

Vol.7「ヴァイオリン&ピアノ」

平成 22 年 5 月 28 日(金)

Vol.8

平成 22 年 9 月

・1 コイン・ガラコンサート

平成 22 年 9 月 8 日(水)

ーその他ー

・宮川彬良とアンサンブル・ベガ「お年玉コンサート」

平成 23 年 1 月 8 日(土)

・宮川彬良とアンサンブル・ベガ「ニューイヤー・コンサート」

平成 23 年 1 月 8 日(土)

・カルテット・スピリタス・リサイタル

平成 22 年 9 月 8 日(水)

② 育成・普及事業

ーオルガン事業ー

・オルガン普及プログラム

りゅーとぴあオルガン講座	
入門講座	
市民オルガン講座	ポジティブオルガン使用の半年コース
基礎講座	
ジュニアコース	ポジティブオルガン使用の半年コース
一般コース	ポジティブオルガン使用の1年コース
応用講座	
応用コース	大オルガン使用の1年コース
オルガン・サマーデイズ	平成22年8月
ニューイヤー・オルガンスペシャル	平成23年1月
オルガン音楽隊	随時・通年
—ジュニア等育成事業—	
・にいがた東響コーラス	平成22年4月～平成22年7月
・ジュニアオーケストラ教室育成事業	
第29回定期演奏会	平成22年9月19日(日)
クリスマス演奏会	平成22年12月23日(木)音文
・ジュニアオーケストラ・フェスティバル2010	平成22年8月20日(金)～8月22日(日)
・全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会	通年
・ジュニア合唱団育成事業	
第20回定期演奏会	平成22年7月18日(日)
新潟県少年少女合唱団合同演奏会	平成22年8月21日(土)見附
・ジュニア邦楽教室育成事業	
第15回定期演奏会	平成22年8月1日(日)音文
・ジュニア音楽教室第7回スプリングコンサート	平成23年3月27日(日)
—その他—	
・市民音楽講座	通年
・コンサートホール企画連絡会議	通年

(2) 演劇事業

多様な専門機能を持つ劇場と伝統様式の能楽堂を活用し、劇場製作の作品及び小劇場系の演劇公演や伝統芸能などの様々な舞台芸術を開催し、賑わいのある劇場空間の創造と観客の定着を目指す。また、演劇スタジオ APRICOT やプレ・シアタートークを通して優れた演劇創造に携わる人材を育て、また演劇愛好者の拡大を図る。

① 鑑賞事業

・森山未来「カフカの「変身」」1回公演	平成22年4月13日(火)
・「ナンシー」1回公演	平成22年6月21日(月)
・大衆芸能シリーズ「壱式参之笑」1回公演	平成22年8月2日(月)
・ナイロン100℃2回公演	平成22年8月4日(水)・5日(木)
・ホメロス「イリアス」1回公演	平成22年9月25日(土)
・「春風亭小朝独演会」(共催事業)1回公演	平成22年10月1日(金)

- ・井上靖「猟銃」2回公演 平成22年11月上旬
- ・「売らいでか！ー売りますー」1回公演 平成23年1月6日(木)・7日(金)
- ・白石加代子「百物語」1回公演 平成23年1月下旬
- ・「流れ姉妹シリーズ」2回公演 平成23年2月26日(土)・27日(日)
- ・大衆芸能シリーズ(落語版) 平成22年11月
- ・「ふるまち新潟をどり」2回公演 平成22年6月20日(日)

② 育成・普及事業

- ・演劇スタジオキッズコース APRICOT 通年(発表公演:夏季/春季)
- ・プレ・シアタートーク 通年

(3) 能楽事業

伝統様式の本格的な能舞台と劇場を活用し、子どもから一般までを対象とした普及に重点をおいた公演と、能狂言に対する知識や興味を高める能楽講座を開催する。

① 鑑賞事業

- ・春の能楽鑑賞会(宝生流)2回公演 平成22年4月10日(土)
- ・秋の能楽鑑賞会(観世流)2回公演 平成22年10月30日(土)
- ・「野村万作・萬斎古典狂言公演」3回公演 平成22年5月21日(金)・22日(土)
- ・「りゅーとびあ劇場狂言」2回公演 平成22年12月7日(火)・8日(水)
- ・能楽基礎講座特別版スペシャル公演「雪見能」1回公演 平成23年2月12日(土)

② 育成・普及事業

- ・能楽基礎講座特別版3回 平成22年7月15日(木)、9月5日(日)、12月11日(土)
- ・能楽基礎講座(山崎講座)1回 平成22年10月
- ・観世流能楽鑑賞教室(共催事業)1回公演 平成22年9月25日(日)
- ・能楽ワークショップ(囃子・狂言) 平成22年6月4日(土)・5日(日)
- ・「さわってみよう能の世界」1回公演 平成23年3月

(4) 新潟発創造事業

専門ホールの特性を活用した新潟発の舞台芸術を創造し、全国に向けて発信する。

平成22年度は、りゅーとびあ能楽堂シェイクスピアシリーズで、ルーマニア国際シェイクスピア・フェスティバルからの招聘を受け「ハムレット」～劇場版のルーマニア公演、併せてフランス公演を実施。帰国ののち、新潟で凱旋公演を実施。また、レジデンシャル・ダンス・カンパニーNoismは、Noism1とNoism2による合同公演を実施。朝日舞台芸術賞受賞・キリンダンスサポートによる見世物小屋企画の第1弾「Nameless hands」の再演を新潟、大阪、愛知などで行なう予定である。また、海外公演は年末にフランス公演を予定。研修生カンパニーNoism2はレパートリー作品を持って市内の学校や各地域のホールでの幅広い活動を展開する。

- ・りゅーとびあ 能楽堂シェイクスピアシリーズ「ハムレット」海外ツアー2010
 - フランス・パリ公演 2回公演 平成22年4月20日(火)・21日(水)
 - ルーマニア・クライオヴァ公演 1回公演 平成22年4月25日(日)

ルーマニア・ブカレスト公演 1回公演 平成22年4月28日(水)
 ・りゅーとぴあ レジデンシャル・ダンス・カンパニー Noism
 Noism1&Noism2 合同公演 劇的舞踊「ホフマン物語」
 平成22年7月16日(金)～18日(日)
 見世物小屋企画第1弾 Noism1「Nameless hands」(再演)

新潟公演	平成23年1月
大阪公演	平成23年1月
愛知公演	平成23年2月
高知公演	平成23年2月

(5) 共催事業

芸術団体等とのタイアップにより、効果的な事業運営と芸術文化の振興を図るほか、文化団体との共催による全国規模の事業を行う。

- ・第58回新潟市芸能まつり 平成22年10月～11月音文ほか
- ・新潟歌舞伎みなと座 通年
- ・「劇場で踊ろう！ダンスキッズ大集合」 平成23年1月9日(日)

(6) 広報営業事業

公演情報を積極的に発信するとともに、チケット購入者の拡大や大口の顧客確保、ならびに、企業協賛の募集など広報・営業活動を効果的に行い、集客を図る。

また、会館情報を積極的に発信し、会館の知名度とイメージアップを図る。

- ・広報・営業事業
- ・音楽広報事業
- ・演劇広報事業

(7) 調査研究諸費

次年度以降の事業の企画立案のため、先進ホールや公演などについて調査する。

(8) 事業企画諸費

音楽、演劇、舞踊等の各分野において、その専門家から指導・助言してもらい、優れた芸術文化事業を効果的に企画・実施する。また、専属オルガニストを引き続き設置する。

- ・芸術監督(音楽部門・演劇部門・舞踊部門)
- ・専属オルガニスト

(9) 事業管理経費

事業実施に係る管理諸経費(託児サービス、ファットシステム、コピー代、研修、郵便料金他)。

【運営に関する基本的な考え方】

- 市民芸術文化会館、音楽文化会館共通
 - ・施設の維持管理については、二館それぞれの機能を最大限に発揮することを基本にしながら、業務委託契約の仕様の見直し、二館の一元管理と競争原理を働かせた契約、省エネ対策の実施などにより一層コスト削減に努めます。
 - ・消防訓練と地震を想定した対応訓練を年2回以上実施して職員の危機管理意識の高揚に努めます。また、心肺蘇生法とAED操作講習会についても館内で定期的に行って職員の緊急時の対応に備えます。その他、停電や夜間の緊急対応など危機管理体制を更に整備して、お客様の安心・安全の確保と施設の保持に努めていきます。
 - ・内部外部の研修を通して職員のスキルアップを図り、施設の安全管理と市民サービスの向上に努めます。
 - ・年末には館内にクリスマスツリーを飾り付けるなど、来館者に楽しんでもらえる雰囲気作りに努めます。
- 市民芸術文化会館
 - ・親子を対象にしているバックステージツアーを年3回（春休み・夏休み・冬休みに）実施し、普段は見るできない施設の裏側を案内・体験してもらうことで館の魅力を高めていきます。更に、リピーターのお客様にも新たな発見・新たに感動してもらえるよう工夫を凝らした企画を盛り込むなど、一層市民のみなさまに愛される施設となるよう努めます。
- 音楽文化会館
 - ・ステージ体験型の「気軽に音ステージ」と日頃の練習の成果を発表する場を提供する「リレーコンサート」を企画し、市民のみなさまにステージの雰囲気を味わってもらうことにより、みなさまから愛される施設となるよう努めます。

【施設運営に関する業務】

(1) 貸館事業

- 市民芸術文化会館、音楽文化会館
 - ・公共施設予約システムを活用して二館双方の空満情報を共有し、お客様の要望の応じた情報提供を行います。
 - ・舞台芸術のほかにもさまざまな利用ができることを紹介するチラシを作成し、市民に配布する外、近隣の企業等にも配布して、貸館利用者数・入場者数の拡大に取り組みます。

(2) 貸館利用受付時間

- 市民芸術文化会館
 - 土日を含む毎日 9:30 ～ 18:00（休館日を除く）
- 音楽文化会館
 - 土日を含む毎日 9:00 ～ 17:00（休館日を除く）

(3) 登録レセプションистの配置

- 市民芸術文化会館

- ・舞台芸術の上演時には、引き続き登録レセプションistを配置して、客席案内・クローケ業務・チケット確認などお客様に満足していただけるサービスを提供します。
- ・登録レセプションistのスキルアップを図るために、その業務に必要な知識・技能を修得する研修会を定期的実施します。

(4) 舞台技術スタッフによるサービス

○市民芸術文化会館

- ・今後も会館の舞台技術スタッフを配置して、舞台の仕込み時から演出ノウハウや設備・機材の扱い方について、効果的で安全な助言や指導を行って利用者に満足していただけるサービスに努めます。また、パトンや迫など危険度の高い舞台機構の操作については、会館の舞台技術スタッフを必ず配置して、安全の確保に努めます。
- ・舞台技術職員については、引き続き安全講習会や技術講習会に積極的に参加したり他館と情報交換するなど、安全で満足度の高いホール業務を継続するために更なるスキルアップに努めます。

○音楽文化会館

ホール等に会館の舞台技術スタッフを配置し、準備作業や本番の操作をアドバイスをするとともに市民の舞台作りをお手伝いしていきます。
また、舞台技術スタッフのスキルアップにも努めます。

(5) 飲食サービスの提供

○市民芸術文化会館

- ・2F軽食喫茶「セーリングカフェ」、3Fイタリアンレストラン「リバージュ」、6F展望ラウンジ「旬彩 柳葉亭」では、洋食や和食のメニューを提供してお客様に好評です。また、新潟市が進めている毎月19日の「食育の日」には、新潟の旬の食材を使用した特別メニューを提供するなど、引き続ききめ細やかなサービスにより会館に潤いを与えていきます。
- ・コンサートホール・劇場及び能楽堂の公演時にはホワイエにビュッフェを設け、開演前や休憩時にドリンク、サンドイッチなどを提供しお客様へのサービスに努めています。また、軽食メニューを工夫するなど、お客様に満足してもらえるサービスを目指し努めます。

○音楽文化会館

H22年度より新たに喫茶室の運営を図るほか、各階に飲み物自販機を設置するなど、今後も来館者へのサービス向上に努め会館に潤いを与えていきます。

(6) インフォメーションセンター及びショップの設置

○市民芸術文化会館

- ・インフォメーション・ショップでは、周辺一体の案内や公演情報の提供・さまざまな問い合わせの対応などの業務を行っています。また、自主公演チケットの販売・会館や芸術文化の関連グッズや駐車場プリペイドカードも販売しています。今まで以上に、季節感を出す工夫を施したり公演に合ったディスプレイを行ったりして、販売促進と会館のイメージアップに努めます。
- その他、貸館公演のお客様のためにチケットの受託販売も引き続き行っていきます。

○音楽文化会館

- ・受付窓口で、会館内外の情報提供・各種問合せに対応しているほか、貸館公演チケットの受託販売や駐車場プリペイドカードの販売も行って、サービス提供に努めます。

【施設管理に関する業務】

(1) 保守管理業務

○市民芸術文化会館、音楽文化会館

- ・法令等に基づき、二館の施設設備、舞台設備、楽器など備品について、効率的かつ安全な保守管理を行います。

(2) 環境維持管理業務

○市民芸術文化会館、音楽文化会館

- ・法令等に基づき、清掃業務、環境測定、植栽管理を行い、衛生的で美観に配慮した施設の維持に努めます。また、会館内の秩序の維持とお客様の安全を守るために保安警備業務を行います。

(3) その他管理業務

○市民芸術文化会館、音楽文化会館

- ・法令等に基づき、施設設備管理運営上必要な有資格者の選任、自衛消防隊の組織、危機管理体制の整備と訓練の実施を行います。

【館全体の目標値】

		平成22年度		
施設名		稼働率	入場者数	歳入予算額
市民芸術文化会館	コンサートホール	82%	33.9 万人	70,719 千円
	劇場	78%		
	能楽堂	53%		
音文	ホール	74%	18.1 万人	35,925 千円

※入場者数は市戦略プランの目標値

自己評価とマネジメントへの反映について

【自己評価】

- (1) 指定管理者として、指定管理業務の業務改善を目的とする自己評価を実施します。
- (2) 評価体系は実績評価の体系をふまえながら、弾力的に考えて見直しを図ります。
- (3) 自己評価は、年度終了後に実施して自己評価書を作成し、指定された期間内に新潟市へ提出します。

【マネジメントへの反映】

- (1) 自己評価書作成後、評価結果の分析作業を実施し、目標達成の要因分析、目標未達成の要因分析を行います。
- (2) 自己評価結果の要因分析後、要因分析に基いた今後の指定管理業務実施にあたっての対策立案を行います。その後、対策案を実施しながら指定管理業務実施の軌道修正を図っていきます。
- (3) この自己評価、自己評価結果の要因分析、対策立案は、財団職員からなる専門チームが実施します。専門チームの検討結果を、所属長を中心とする財団内会議で議論し、財団としての要因分析、対策立案の最終意思決定を行います。
- (4) その後、財団内での認識共有化のため、決定された対応策について財団内の職場研修を実施します。
- (5) こうした行程を実施することで、指定管理業務の品質向上を図っていきます。